



社屋外観

## 手作業中心であった『変形貼り箱』及び 『デザイナー貼り箱』製造の全自動化計画



### 実施した事業の概要と成果

当社の「貼り箱」（化粧箱）は、技術、品質、デザインクオリティが高く、業界でも高い評価を得ている。昨今の包装の多様化ニーズにより、当社紙製貼り箱の需要が大幅に増加している。しかし、複雑な形状の貼り箱は製造のほぼ全てを手作業に頼っており需要に十分対応できていない。そこで「全自動貼り箱製造機」を導入し、貼り箱製造の自動化を図った。

自動機の導入により、一人当たり生産量が50～250個程度から10,000個まで生産能力が向上した。さらに20,000個まで向上できる見込みである。

今後需要の高いギフト業界や食料品業界に向け、売上の拡大が期待できる。



導入設備：全自動貼り箱製造機



製品：貼り箱



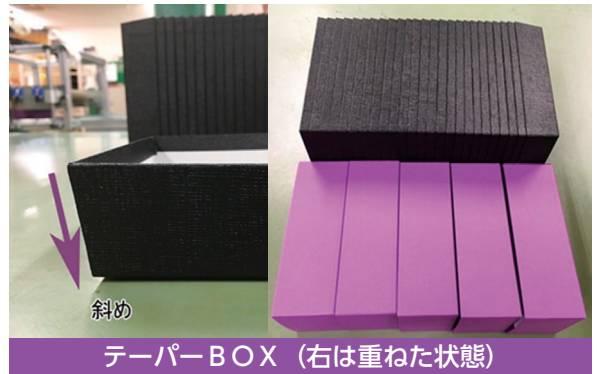
## 製品開発や課題解決の具体的取組み

紙製貼り箱の製作には、手作業の部分が多く生産性があがらないため、市場のニーズに対応できなくなってきた。特にデザイン性の高い高品質な貼り箱の場合は、ほとんど手作業となっていた。この課題に対する解決策として「全自動貼り箱製造機」を導入した。

### 【自動生産体制の構築への実施内容】

- ・機械導入後の試運転で調整及び操作教育を実施
- ・機械内に設置する木型の形状や配列の研究・検討
- ・機械オペレーションの繰り返し試行
- ・男性スタッフの増員（3名）
- ・オペレーターに対する貼り箱の基礎教育

生産性の向上が実現できたことで、手貼りラインで2～4人程度必要であった人手が本自動機は1人で賄えるため、デザイナーとのコラボ商品や高度な技術を要する変形箱など手づくりの技が必要な部分に人手が集中でき、手づくりの技により磨きをかけることができるようになった。



|      |                                                                                                                                              |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業者  | 株式会社山文                                                                                                                                       |
| 代表者  | 代表取締役 山根 正伍                                                                                                                                  |
| 設立年月 | 昭和59年10月                                                                                                                                     |
| 所在地等 | 〒779-3403<br>徳島県吉野川市山川町堤外35-6<br>TEL：0883-42-2234<br>FAX：0883-42-5111<br><a href="http://www.yamabun-85.com/">http://www.yamabun-85.com/</a> |
| 事業区分 | ものづくり技術                                                                                                                                      |
| 資本金額 | 2,150万円                                                                                                                                      |
| 従業員数 | 20人                                                                                                                                          |
| 業種   | パルプ・紙・紙加工品製造業                                                                                                                                |

## 株式会社山文 の

代表取締役

山根 正伍



### 本事業取組みへのきっかけと目的

包装の多様化ニーズにより紙製貼り箱の需要が大幅に増加している。しかし複雑な形状の貼り箱は製造のほぼ全てを手作業に頼っており、生産が需要に追いついていない。貼り箱の製造を自動化し生産性を大幅に向上させ、ギフト業界や食品業界の高い需要を取り込む。

### 今後の展望と活動予定

設備導入による品質、価格、納期等の改善効果により、展示会やPR活動で紹介してきた顧客からの受注が期待できる。今後5年間で貼り箱関連製品での売上を全体の57%まで向上させる計画である。